

# 患者向医薬品ガイド

2009年3月更新

## ノックビン原末

### 【この薬は？】

販売名：ノックビン原末(NOCBIN)

一般名：ジスルフィラム (Disulfiram)

含有量：1g 中 ジスルフィラム 1g

### 患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知りたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」  
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

### 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗酒癖剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、アセトアルデヒド（アルコールが分解されたもの）の肝臓での解毒を妨げ、吐き気などの不快な症状を起こすことでアルコール類の摂取を避けさせるために用います。
- ・次の目的で処方されます。

#### 慢性アルコール中毒に対する抗酒療法

- ・この薬は、体調がよくなったりと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると本来の効果が得られません。指示どおりに飲み続けることが重要です。

### 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人には、この薬を使用することはできません。

- ・心臓に重篤な障害のある人
- ・肝・腎臓に重篤な障害のある人
- ・重篤な呼吸器疾患のある人
- ・アルコールを含む医薬品（エリキシル剤、薬用酒等）、食品（奈良漬等）、化粧品（アフターシェーブローション等）を使用または摂取中の人は

- ・妊娠または妊娠している可能性がある人

○次の人には、慎重に使う必要があります。使用する前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・肝臓に障害がある人
- ・腎臓に障害がある人
- ・てんかんなどのけいれんを起こす疾患有する人または過去にてんかんなどのけいれんを起こしたことがある人
- ・脳器質障害がある人
- ・糖尿病の人
- ・甲状腺機能低下症の人
- ・過去にノックビン原末で過敏な反応を経験したことがある人

○この薬には併用してはいけない薬〔アルコールを含む医薬品（エリキシル剤、薬用酒等）〕、食品〔アルコールを含む食品（奈良漬等）〕、化粧品〔アルコールを含む化粧品（アフターシェーブローション等）〕や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

1日 0.1～0.5g を1～3回に分けて飲みます。

維持量は1日 0.1～0.2g で毎日続けて飲むか、1週間飲んで1週間休む飲み方があります。

### ●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

### ●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用中に飲酒した場合、急性アルコール中毒症状（顔面潮紅、血圧低下、吐き気、頻脈、めまい、呼吸困難、視力低下）があらわれる場合があります。患者さんとご家族の方は十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・医師の指示によらないアルコール摂取はしないでください。
- ・この薬を使用中は、飲酒、アルコールを含む食品（奈良漬等）の摂取やアルコールを含む化粧品（アフターシェーブローション等）の使用は避けてください。
- ・この薬を使用中は、肝機能検査が定期的に行われます。
- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、この薬を使用中は自動車の運転等危険を伴う機械の操作は避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬

を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれるすることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重篤な脳障害 じゅうとくのううしょうがい	記憶力の低下、集中力の低下、判断力の低下、計算ができない
肝機能障害 かんきのうしょうがい	皮膚が黄色くなる、白目が黄色くなる、尿が黄色い、嘔吐（おうと）、吐き気、食欲不振、かゆみ、からだがだるい
黄疸 おうだん	皮膚が黄色くなる、白目が黄色くなる、尿が褐色になる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい
眼	白目が黄色くなる
口や喉	嘔吐（おうと）、吐き気
胸部	吐き気
腹部	食欲不振、吐き気
皮膚	皮膚が黄色くなる、かゆみ
尿	尿が黄色い、尿が褐色になる
その他	記憶力の低下、集中力の低下、判断力の低下、計算ができない

## 【この薬の形は？】

性状・剤形	白色～帯黃白色の結晶性の粉末
-------	----------------

## 【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ジスルフィラム
添加物	なし

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- 直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）のなるべく冷所で保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- 絶対に他の人に渡してはいけません。

- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：田辺三菱製薬株式会社

(<http://www.mt-pharma.co.jp>)

くすり相談センター

電話：0120-753-280

受付時間：9時～17時30分

(土、日、祝日、会社休業日を除く)